

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル	介護予防・重度化防止
現状と課題	
<p>後期高齢者の増加により、一人暮らし高齢者や高齢者所帯、認知症や要介護状態の高齢者が増加傾向にあり、これからの介護予防・重度化防止においては、虚弱な状態などを早期に把握することや介護予防の必要性を市民により一層周知していく必要がある。</p>	
第8期における具体的な取組	
<p>介護予防事業の普及啓発を行い、介護予防に取り組む住民主体の通いの場を充実させ、地域づくりを推進する。</p> <p>また、リハビリテーションなどの専門的知見を活かし、関係機関と連携し、介護予防の取り組みを総合的に支援する。</p>	
目標（事業内容、指標等）	
住民主体通いの場団体数	
平成30年度	125団体
令和元年度	175団体
令和2年度	225団体
令和3年度	321団体
目標の評価方法	
● 時点	
□中間見直しあり	
☑実績評価のみ	
● 評価の方法	
住民主体通いの場団体数	